

2021年度新型コロナウイルス対応支援助成〈随時募集〉資金分配団体公募

採択団体・事業 一覧

(全2事業、団体名五十音順) 2021年9月現在

団体名	所在地	申請事業名	対象地域	事業概要	助成予定額(円)
有限責任事業組合 まちとしごと総合研究所	京都府	生きる基盤を失った若者の生活 支援事業	近畿2府 4県	<p>本プログラムではコロナ拡大の影響で仕事や住居、生活資金などを失った若者を事業対象者とし、彼らの生活や仕事を支える実行団体の事業を支援する。</p> <p>特に、生活困窮、不安定な精神状態、障がいなど様々な事情を抱えるの若者に寄り添う実行団体を支える。</p> <p>実行団体の事業により事業対象者が</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活できる住居、信頼できる人間関係を得て、精神的な安定につながる ・公的扶助や民間支援などの正確な情報を得て、支援を活用できる ・就労やその他事業対象者それぞれに合った自立につながることを実現し、これらにより若者が孤立せず、生きることを諦めずに済むことを目指す。 	103,000,000
READYFOR株式会社 〈コンソーシアム申請〉 ・特定非営利活動法人 キッズドア	東京都	深刻化する「コロナ学習格差」緊 急支援事業	全国	<p>今回の助成事業では、経済的な問題を抱える家庭の子ども／学生を主な対象に、以下のような事業へ助成を実施します。なお、学びを包括的に支援するという意図から、1～3の範囲をまたいで行われる事業が優先されます(例:居場所を作り、その場で継続的に学習支援を行う事業など)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習支援事業 2. 居場所・相談事業 3. 「体験」提供事業 <p>※上記の事業に関わる担い手(スタッフ・ボランティアなど)の募集・育成事業も含みます</p> <p>※①大規模事業枠(助成規模2～5000万円)②小～中規模事業枠(予算500～1000万円)各5～10団体程度を募集します。②に関しては、より手厚い非資金的支援(伴走支援)を実施します。</p>	349,992,463

※各団体の申請書類より作成。